

②満足度の高い物件を探すために(情報収集の大切さ)

折込チラシ・不動産情報誌・インターネットと物件情報は様々ですが、大事なのは「情報の新鮮さ・正確さ」です。

物件情報は、多くの不動産会社でも同じ物件を扱っています。なぜなら、売主さんが、不動産会社に依頼すると「不動産流通機構(レインズ)」に登録します。そして、ここに載せられた情報は不動産業者ならば誰でも閲覧できます。つまり、元となる情報は同じということ。不動産のチラシなどで違う会社が同じ物件情報を載せていたりするのはこんな理由からです。

折込チラシや不動産情報誌などは、作成、校正、印刷、配布に時間が掛ってしまい、皆さんのところに届いた段階では古い(決まってしまった)物件情報であることも往々にしてあります。まして優良物件であればなおさらです。

では、ホームページの物件はどうでしょう？新しい物件が載っているのは当たり前、のはずです。しかし、不動産業者のホームページで問題なのは、既に売れてしまった物件がたくさん残っていることです。

ホームページのメンテナンスをしない業者さんが非常に多いということです。売れてしまった物件を、しばらくホームページに載せているわけです。売れてしまった物件を削除するという作業は確かに面倒なものです。自社扱い物件でない限り、元付(売主さんから依頼された)各業者に連絡をとり、物件確認(あるかないか)をこまめに行わなければなりません。

良く考えれば・・・「面倒クサイ」から、問合せがあつたら確認すればいい考えている。

悪く勘ぐれば・・・たくさんの物件を載せていれば営業の役に立つオトリ物件として(お客様が引っかかる)と思っている。

ホームページや折込チラシを見比べて、売れてしまった物件を真剣に検討しながら将来を夢見ているお客様の気持ちなどは考えていない会社もあるわけです。

というわけで、ホームページで大事なものは、情報の量だけでなく、情報の新鮮さ、正確さです。

ホームページのメンテナンス(更新)がキチンとできている不動産業者こそ信頼に値する業者です。

業者選びも大切なわけです。